

東部圏域 東国東地域



センター長 初井 眞二



担当窓口 中村 晋也

1. 連絡協議会運用規定 変更なし

2. 事業報告

<地域リハビリテーション実施機関への支援>

ア 地域住民への対応に係る支援

イ 福祉用具、住宅改修等相談への対応に係る支援

年間相談件数：39件

(福祉用具関係2件・改修関係4件・摂食嚥下・口腔ケア関係13件・
その他、地域住民への対応20件)

<リハビリテーション施設の共同利用>

年間共同利用調整件数：17件(勉強会8件・体験学習3件・その他6件)

<講師派遣>

- ① 5月30日：施設職員トランスファー研修会
- ② 6月 8日：転倒予防講話・実技指導
- ③ 8月28日：転倒予防講話・実技指導
- ④ 9月26日：老人会健康教室(健康講話)医師
- ⑤ 11月22日：老人会健康教室(健康講話)医師
- ⑥ 1月30日：特定給食施設栄養士研究会
- ⑦ 3月16日：国東市介護予防事業(通所者のつどい)

<研修会>

- ① 実施日：平成24年6月14日(木) 18:45～
場 所：国東市民病院 地域ふれあいホール
講習内容：高齢者の糖尿病治療について
講 師：国東市民病院 内科 寄野 浩
講習内容：糖尿病治療に関する新たな展開～インクレチン時代における
インスリン療法の意義

講 師：大分大学医学部地域・老年看護学講座 教授 浜口和之 先生
参 加 数：80名

② 実 施 日：平成24年7月19日（木）18：30～
場 所：国東市民病院 地域ふれあいホール
講習内容：CKD治療における病診連携について
講 師：大分大学医学部総合内科第一講座 助教 縄田智子 先生
参 加 数：56名

③ 実 施 日：平成24年8月23日（木）18：30～
場 所：国東市民病院 地域ふれあいホール
講習内容：骨粗鬆～治療した方がいいの？すべきなの？
講 師：医療法人 三洋骨研おかもと内科
大分大学医学部臨床教授
理事長 岡本 純明 先生
参 加 数：77名

④ 実 施 日：平成24年12月6日（木）18：30～
場 所：国東市民病院 地域ふれあいホール
講習内容：生活習慣病の予防と治療
講 師：国東市民病院 内科医 山下昇 先生
参 加 数：101名

⑤ 実 施 日：平成25年2月14日（木）18：30～
場 所：国東市民病院 地域ふれあいホール
講習内容：認知症の早期発見・治療と今後求められる地域連携について
講 師：杵築オレンジ病院 院長 熊本庄二郎 先生
参 加 数：135名

3. その他地域リハ関連の活動

①平成24年6月30日（土）糖尿病患者若葉の会
参加数：51名

②平成24年9月26日（土）糖尿病患者ウォークラリー（大分農業文化公園）
参加数：当院関係 45名（全体160名）

③市内ふるさと祭り 健康相談（安岐・武蔵・国東・国見）

④糖尿病教室を毎週開催

<連絡協議会>

開催なし。以下の会議を開催。

- ※ 4月11日(水) 介護予防(4者)検討会議
- ※ 4月24日(火) 第22回くにさき地域ケア推進会議(ホットネット)
- ※ 5月22日(火) 第23回くにさき地域ケア推進会議(ホットネット)
- ※ 6月19日(火) 第24回くにさき地域ケア推進会議(ホットネット)
- ※ 6月25日(月) 平成24年度地域包括支援センター機能強化事業
地域包括ケアマネジメントリーダー研修
- ※ 7月24日(火) 第25回くにさき地域ケア推進会議(ホットネット)
- ※ 8月28日(火) 東部圏域地域包括支援センター等連絡会
- ※ 8月28日(火) 第26回くにさき地域ケア推進会議(ホットネット)
- ※ 9月25日(水) くにさき地域ケア推進会議総会並びに意見交換会
参加者：128名
意見交換会は医師・行政・訪問系・居宅系・通所系(3)・
施設系(2)・医療系(3)計12グループに分かれ実施
- ※ 10月18日(木) 東部圏域介護予防支援従事者研修
- ※ 10月23日(火) くにさき地域ケア推進会議(ホットネット)
- ※ 11月27日(火) くにさき地域ケア推進会議(ホットネット)
- ※ 11月29日(木) 国東市内・介護保険サービス提供事業所管理者連絡会議
- ※ 12月25日(火) くにさき地域ケア推進会議(ホットネット)
- ※ 1月22日(火) くにさき地域ケア推進会議(ホットネット)
- ※ 1月30日(水) 東部保健所介護予防関連従事者研修会
- ※ 2月21日(木) 地域包括支援センター連絡会議
(地域包括ケアマネジメントリーダー研修)
- ※ 2月24日(日) 多職種協働による在宅医療を担う地域リーダー研修会
- ※ 2月26日(火) くにさき地域ケア推進会議(ホットネット)
- ※ 3月14日(木) 東部圏域地域包括支援センター等連絡会
- ※ 3月16日(土) 大分県在宅ケア推進研修会
- ※ 3月26日(火) くにさき地域ケア推進会議(ホットネット)

くにさき地域ケア推進会議(ホットネット)では、日頃から、地域住民が高齢になっても障害を持っても安心して暮らせるように地域全体で支え合う体制づくりを目指して活動を行っており、前年は「事業所共通情報交換用紙(連絡票)」を作成しましたが、平成24年度は、①関係機関との連携の状況を把握し、課題の整理を行うためのアンケート調査を実施、②調査結果をもとに意見交換会を開催、①②からの意見を参考にホットネット運営委員会における協議を経て、くにさき地域における連携強化のためのルールを作成(現在、地域連携ルールマニュアルを作成中)しました。

本連携ルールは、各関係機関において、「誰が」「どんなツールを用いて」「誰と」「どんなタイミングで」連携すればよいのかの手順や守るべき事項を示しており、活用により、各医療機関・事業所関係者間の連携がタイムリーに効率的に行えることを目指しています。

4. 次年度へ向けた課題

- ・今後も、くにさき地域包括ケア推進会議（通称ホットネット）を中心に関係機関との連携を深めていきたいと考えています。
- ・実施機関への支援・援助・研修については随時対応、検討していきたいと考えているが、支援センタースタッフにおいてもマンパワー不足、スタッフ教育が必要（リハビリスタッフ半数は経験3年以下）であり全ての要求に応えるのは困難である。

※圏域ごとの地域包括支援センター、保健所連絡先一覧（東部圏域）はP58に記載